

テーマ：『 人間性あふれる心豊かな学習環境づくり 』

厚木市立 荻野中学校

Tel. 046-241-1710 担当者 太田 公



■実践内容:

荻野中学校では、生徒会やPTAが中心となり校内美化活動(清掃だけでなく校舎内に花を飾る)や学校花壇の整備(季節による花の植え替え)、校地内除草作業(全校体制で年間4回)、地域美化活動(7月から9月)、近隣の福祉施設のプール清掃(6月)など、子供たちを取り巻く学習環境の充実に向けて取組を行いました。また、地域の有識者を講師とした荻野川の野鳥観察、鳶尾山に桜を植える会の活動に参加するなど情操面での活動も行いました。

これらの活動は、ここ数年継続しているものですが、学校での取組だけではなく、保護者や地域の人々を巻き込んだ取組のため、子供たちが生活する環境すべてに渡って取り組まれてきたものです。

■実践成果:

環境が人をつくると言われるが、子供たちはまさにその環境をつくっている。学校を含めた地域全体がより良い学習環境となるためには、今展開している様々な取組こそが大切であると思われる。自らが作り上げた環境の中で子供たちは育っている。また、その子供たちも育つ。このような学習環境ができつつある実践であった。

■実践ポイント:

生徒会等が発想し主体となって自主的に取り組むことで1・2年生という次の世代が育つ。本校では、3年生が手本となり実践することによって1・2年生が育っている。このようなサイクルで様々な活動や行事を行うことが更なる発展へとつながるものと確信している。